

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】令和4年4月7日(2022.4.7)

【国際公開番号】WO2019/195159

【公表番号】特表2021-519794(P2021-519794A)

【公表日】令和3年8月12日(2021.8.12)

【出願番号】特願2020-553520(P2020-553520)

【国際特許分類】

C 0 7 D 4 7 1 / 0 4 ( 2 0 0 6 . 0 1 )

10

C 0 7 D 4 8 7 / 0 4 ( 2 0 0 6 . 0 1 )

A 6 1 K 3 1 / 6 6 1 ( 2 0 0 6 . 0 1 )

A 6 1 K 3 1 / 4 1 6 2 ( 2 0 0 6 . 0 1 )

A 6 1 K 3 1 / 5 0 6 ( 2 0 0 6 . 0 1 )

A 6 1 K 3 1 / 4 9 6 ( 2 0 0 6 . 0 1 )

A 6 1 K 3 8 / 0 5 ( 2 0 0 6 . 0 1 )

A 6 1 K 4 5 / 0 0 ( 2 0 0 6 . 0 1 )

A 6 1 P 4 3 / 0 0 ( 2 0 0 6 . 0 1 )

A 6 1 P 2 9 / 0 0 ( 2 0 0 6 . 0 1 )

A 6 1 P 3 7 / 0 6 ( 2 0 0 6 . 0 1 )

20

A 6 1 P 3 5 / 0 0 ( 2 0 0 6 . 0 1 )

A 6 1 P 9 / 0 0 ( 2 0 0 6 . 0 1 )

A 6 1 P 2 5 / 0 0 ( 2 0 0 6 . 0 1 )

A 6 1 P 7 / 0 0 ( 2 0 0 6 . 0 1 )

A 6 1 P 1 3 / 1 2 ( 2 0 0 6 . 0 1 )

A 6 1 P 3 1 / 0 4 ( 2 0 0 6 . 0 1 )

A 6 1 P 1 3 / 0 2 ( 2 0 0 6 . 0 1 )

A 6 1 P 2 5 / 2 8 ( 2 0 0 6 . 0 1 )

A 6 1 P 9 / 1 0 ( 2 0 0 6 . 0 1 )

A 6 1 P 1 / 0 4 ( 2 0 0 6 . 0 1 )

30

A 6 1 P 1 1 / 0 0 ( 2 0 0 6 . 0 1 )

A 6 1 P 1 7 / 0 2 ( 2 0 0 6 . 0 1 )

A 6 1 P 1 9 / 0 2 ( 2 0 0 6 . 0 1 )

A 6 1 P 2 7 / 0 2 ( 2 0 0 6 . 0 1 )

A 6 1 P 7 / 0 2 ( 2 0 0 6 . 0 1 )

A 6 1 P 1 / 1 8 ( 2 0 0 6 . 0 1 )

A 6 1 P 1 7 / 0 6 ( 2 0 0 6 . 0 1 )

A 6 1 P 1 1 / 0 6 ( 2 0 0 6 . 0 1 )

A 6 1 P 2 1 / 0 4 ( 2 0 0 6 . 0 1 )

A 6 1 P 7 / 0 4 ( 2 0 0 6 . 0 1 )

40

A 6 1 P 3 / 1 0 ( 2 0 0 6 . 0 1 )

A 6 1 P 3 / 0 0 ( 2 0 0 6 . 0 1 )

A 6 1 P 2 5 / 0 2 ( 2 0 0 6 . 0 1 )

A 6 1 P 3 5 / 0 2 ( 2 0 0 6 . 0 1 )

C 0 7 K 5 / 0 6 ( 2 0 0 6 . 0 1 )

C 0 7 K 5 / 0 8 ( 2 0 0 6 . 0 1 )

C 0 7 F 9 / 6 5 6 1 ( 2 0 0 6 . 0 1 )

【 F I 】

C 0 7 D 4 7 1 / 0 4 1 0 6 H

C 0 7 D 4 8 7 / 0 4 1 3 8

50

A 6 1 K 31/661  
 A 6 1 K 31/4162  
 A 6 1 K 31/506  
 A 6 1 K 31/496  
 A 6 1 K 38/05  
 A 6 1 K 45/00  
 A 6 1 P 43/00 1 1 1  
 A 6 1 P 29/00  
 A 6 1 P 37/06  
 A 6 1 P 35/00 10  
 A 6 1 P 9/00  
 A 6 1 P 25/00  
 A 6 1 P 7/00  
 A 6 1 P 13/12  
 A 6 1 P 31/04  
 A 6 1 P 13/02  
 A 6 1 P 25/28  
 A 6 1 P 9/10  
 A 6 1 P 1/04  
 A 6 1 P 11/00 20  
 A 6 1 P 17/02  
 A 6 1 P 19/02  
 A 6 1 P 27/02  
 A 6 1 P 9/10 1 0 1  
 A 6 1 P 7/02  
 A 6 1 P 29/00 1 0 1  
 A 6 1 P 1/18  
 A 6 1 P 17/06  
 A 6 1 P 11/06  
 A 6 1 P 21/04 30  
 A 6 1 P 7/04  
 A 6 1 P 3/10  
 A 6 1 P 3/00  
 A 6 1 P 25/02  
 A 6 1 P 35/02  
 A 6 1 P 43/00 1 2 3  
 C 0 7 K 5/06  
 C 0 7 K 5/08  
 C 0 7 F 9/6561 Z C S P

40

## 【手続補正書】

【提出日】令和4年3月30日(2022.3.30)

## 【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

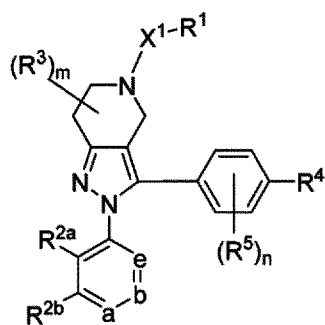
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

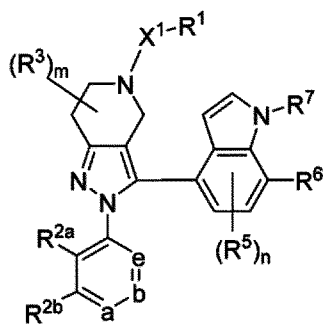
【請求項1】

化学式 ( I A )、( I B )、( I C )、( I I A )、( I I B )、または ( I I C ) : 50

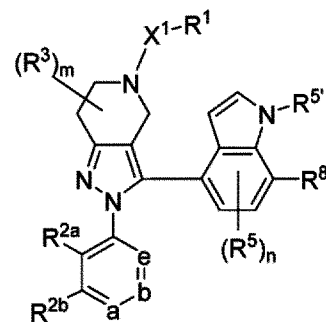
## 【化1】



IA

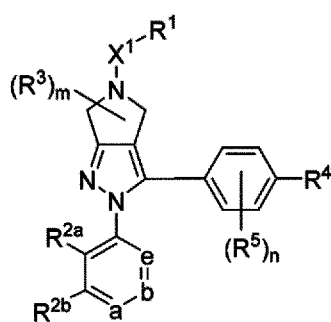


IB

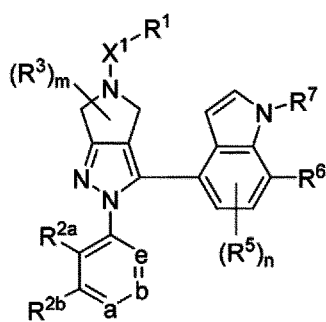


IC

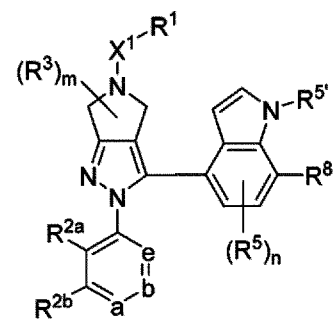
10



IIA



IIB



IIC

20

のいずれか一つの化合物またはその薬学的に許容される塩であって、ここで環頂点 (ring vertex) a は N または C (R<sup>2c</sup>) であり、環頂点 b は N または C (R<sup>2d</sup>) であり、環頂点 e は N または C (R<sup>2e</sup>) であり、ここで a、b、e の一つのみが N である；

30

X<sup>1</sup> は結合、C<sub>1-8</sub>アルキレン、C(O)、C(O)-C<sub>1-4</sub>アルキレン、および S(O)<sub>2</sub> からなる群から選択される；

R<sup>1</sup> は

a) N、O および S から選択される環頂点として 1 ~ 4 個のヘテロ原子を有する 5 ~ 10 員のヘテロアリール；

b) C<sub>6-10</sub>アリール；

c) C<sub>3-8</sub>シクロアルキル；

d) N、O および S から選択される環頂点として 1 ~ 2 個のヘテロ原子を有する 4 ~ 8 員のヘテロシクロアルキル；および

40

e) C<sub>1-8</sub>アルキル、C<sub>1-8</sub>アルコキシ、C<sub>1-8</sub>ハロアルキル、-C(O)NR<sup>1a</sup>R<sup>1b</sup>、および -CO<sub>2</sub>R<sup>1a</sup>；ここで R<sup>1a</sup> および R<sup>1b</sup> は水素、C<sub>1-8</sub>アルキル、C<sub>6-10</sub>アリール、および -C<sub>1-6</sub>アルキレン-C<sub>6-10</sub>アリールからなる群からそれぞれ独立に選択される；

からなる群から選択される；

ここで基 -X<sup>1</sup>-R<sup>1</sup> は未置換、または 1 ~ 5 個の R<sup>x</sup> 置換基で置換されている；

R<sup>2a</sup> および R<sup>2e</sup> は水素、C<sub>1-6</sub>アルキル、C<sub>1-6</sub>アルコキシ、C<sub>1-6</sub>ハロアルキル、-O-C<sub>1-6</sub>ハロアルキル、-S-C<sub>1-6</sub>アルキル、-C<sub>1-6</sub>アルキル-O-C<sub>1-6</sub>アルキル、-C<sub>1-6</sub>アルキル-S-C<sub>1-6</sub>アルキル、CN、およびハロゲンからなる群からそれぞれ独立に選択され、R<sup>2a</sup> および R<sup>2e</sup> の少なくとも一つは水素以外である；

50

R<sup>2b</sup>、R<sup>2c</sup>、およびR<sup>2d</sup>は水素、C<sub>1-6</sub>アルキル、C<sub>1-6</sub>アルコキシ、C<sub>1-6</sub>ハロアルキル、-O-C<sub>1-6</sub>ハロアルキル、-S-C<sub>1-6</sub>アルキル、-C<sub>1-6</sub>アルキル-O-C<sub>1-6</sub>アルキル、-C<sub>1-6</sub>アルキル-S-C<sub>1-6</sub>アルキル、シアノ、およびハロゲンからなる群からそれぞれ独立に選択される；

各R<sup>3</sup>はヒドロキシル、C<sub>1-4</sub>アルキル、C<sub>1-4</sub>ハロアルキル、およびC<sub>1-4</sub>ヒドロキシアルキルからなる群から独立に選択され、任意に同じ炭素原子上の2つのR<sup>3</sup>基が結合してオキソ(=O)を形成し、任意に2つのR<sup>3</sup>基およびそれらが結合している炭素原子は、O、N、およびSから選択される環員として0~2個のヘテロ原子を含む3~6員環を形成する；

R<sup>4</sup>は-NHP<sup>1</sup>、-NHC(O)NHP<sup>1</sup>、-CH<sub>2</sub>NHP<sup>1</sup>、および-CH<sub>2</sub>NHC(O)NHP<sup>1</sup>からなる群から選択されるメンバーである；

各R<sup>5</sup>はC<sub>1-8</sub>アルキル、C<sub>1-8</sub>アルコキシ、C<sub>1-8</sub>ハロアルキル、C<sub>1-8</sub>ハロアルコキシ、C<sub>1-8</sub>ヒドロキシアルキル、ハロゲン、OH、CN、C(O)R<sup>5a</sup>、およびCO<sub>2</sub>R<sup>5a</sup>からなる群から独立に選択される；

R<sup>5'</sup>は水素、C<sub>1-8</sub>アルキル、C<sub>1-8</sub>ハロアルキル、C<sub>1-8</sub>ヒドロキシアルキル、C(O)R<sup>5a</sup>、およびCO<sub>2</sub>R<sup>5a</sup>からなる群から選択されるメンバーである；ここで各R<sup>5a</sup>は水素、C<sub>1-4</sub>アルキル、およびC<sub>1-4</sub>ハロアルキルからなる群から独立に選択される；

R<sup>6</sup>は水素、C<sub>1-6</sub>アルキル、C<sub>1-6</sub>アルコキシ、C<sub>1-6</sub>ハロアルキル、-O-C<sub>1-6</sub>ハロアルキル、-S-C<sub>1-6</sub>アルキル、-C<sub>1-6</sub>アルキル-O-C<sub>1-6</sub>アルキル、-C<sub>1-6</sub>アルキル-S-C<sub>1-6</sub>アルキル、シアノ、およびハロゲンからなる群から選択されるメンバーである；

R<sup>7</sup>はP<sup>1</sup>である；および

R<sup>8</sup>は-CH<sub>2</sub>OP<sup>1</sup>である；

各P<sup>1</sup>はプロドラッグ成分である；

各R<sup>x</sup>はハロゲン、CN、C<sub>1-4</sub>アルキル、C<sub>1-4</sub>アルコキシ、C<sub>1-4</sub>ハロアルキル、C<sub>1-4</sub>ハロアルコキシ、C<sub>1-4</sub>ヒドロキシアルキル、C<sub>2-4</sub>アルケニル、C<sub>3-6</sub>シクロアルキル、CO<sub>2</sub>-C<sub>1-4</sub>アルキル、およびCONH<sub>2</sub>からなる群から独立に選択される；

下付き文字mは0、1、2、3、または4である；および

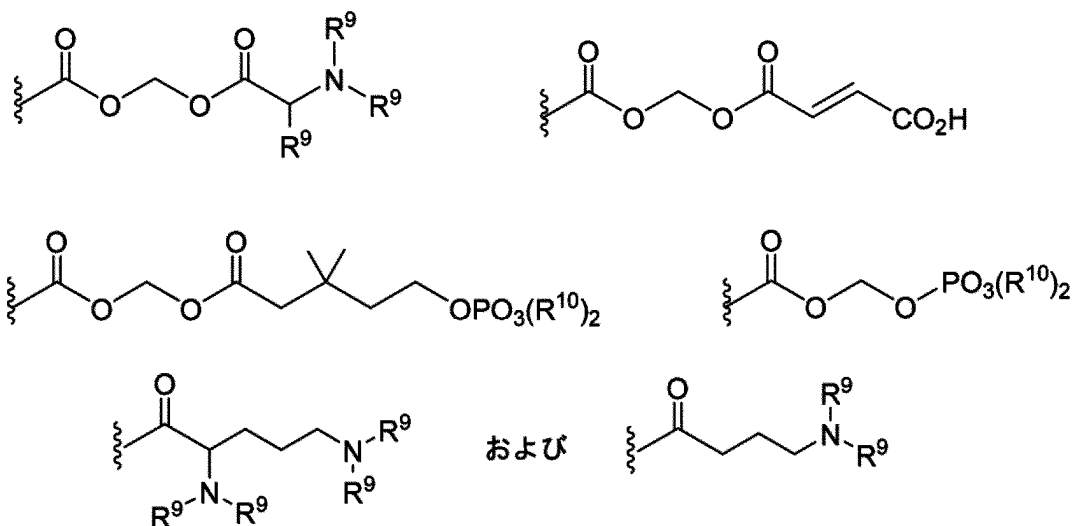
下付き文字nは0、1、2、または3である、

化合物またはその薬学的に許容される塩。

【請求項2】

(i) 前記P<sup>1</sup>は

【化2】



からなる群から選択され、ここで

各R<sup>9</sup>はHおよびC<sub>1-3</sub>アルキルからなる群から独立に選択される；および

10

20

30

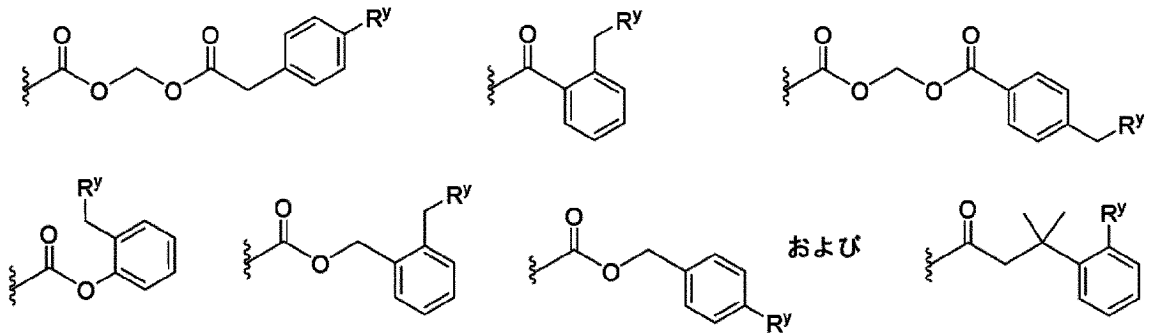
40

50

各 R<sup>10</sup>はH、C<sub>1-3</sub>アルキル、フェニル、およびベンジルからなる群から独立に選択される；または

(ii) 前記 P<sup>1</sup>は

【化3】



10

からなる群から選択され、ここで

各 R<sup>Y</sup>は -OP(O)(OR<sup>Y1</sup>)<sub>2</sub>、-OC(O)CH<sub>2</sub>N(R<sup>Y2</sup>)<sub>2</sub>、-N(R<sup>Y2</sup>)<sub>2</sub>、およびピペラジンからなる群から独立に選択される；

各 R<sup>Y1</sup>はH、C<sub>1-3</sub>アルキル、およびベンジルからなる群から独立に選択される；

20

各 R<sup>Y2</sup>は独立にH、またはC<sub>1-3</sub>アルキルである；および

R<sup>Y</sup>またはCH<sub>2</sub>R<sup>Y</sup>置換基を有する各フェニル環はニトロ、ハロゲン、CN、CF<sub>3</sub>、C<sub>1-4</sub>アルキル、C<sub>1-4</sub>アルコキシ、C<sub>1-4</sub>ハロアルキル、C<sub>1-4</sub>ハロアルコキシ、およびC<sub>1-4</sub>ヒドロキシアルキルからなる群から独立に選択される0~3個のメンバーでさらに置換されている；または

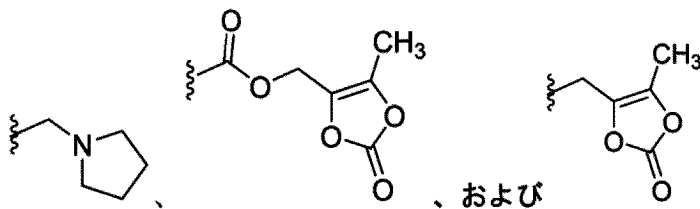
(iii) 前記 P<sup>1</sup>は -CH<sub>2</sub>OH、-P(O)(OR<sup>10</sup>)<sub>2</sub>、および -CH<sub>2</sub>-O-P(O)(OR<sup>10</sup>)<sub>2</sub> からなる群から選択され、ここで各 R<sup>10</sup>はH、C<sub>1-3</sub>アルキル、フェニル、およびベンジルからなる群から独立に選択される；または

(iv) 前記 P<sup>1</sup>はアミノ酸、ジペプチド、およびトリペプチドからなる群から選択される；または

30

(v) 前記 P<sup>1</sup>は

【化4】



40

からなる群から選択される、

請求項1に記載の化合物、またはその薬学的に許容される塩。

【請求項3】

前記アミノ酸、ジペプチド、およびトリペプチド部分は、グリシン、アラニン、バリン、ロイシン、イソロイシン、リジン、システイン、アスパラギン酸、グルタミン酸、ヒスチジン、およびフェニルアラニンからなる群から独立に選択され、ここで各アミノ酸単位のN原子はメチル化またはアシル化されうる、請求項2に記載の化合物。

【請求項4】

前記 X<sup>1</sup>はC(O)-C<sub>1-4</sub>アルキレン、またはS(O)<sub>2</sub>である、請求項1に記載の化

50

合物、またはその薬学的に許容される塩。

【請求項 5】

前記 R<sup>1</sup> は N、O および S から選択される環頂点として 1 ~ 4 個のヘテロ原子を有する 5 ~ 10 員のヘテロアリールである；およびここで前記基 - X<sup>1</sup> - R<sup>1</sup> は 1 ~ 4 個の R<sup>x</sup> 置換基で任意に置換されている、請求項 1 ~ 4 のいずれか一項に記載の化合物、またはその薬学的に許容される塩。

【請求項 6】

前記 R<sup>1</sup> はピラゾリル、ピリジル、ピリミジニル、イミダゾリル、チアゾリル、チアジアゾリル、およびピラジニルからなる群から選択される；およびここで前記基 - X<sup>1</sup> - R<sup>1</sup> は 1 ~ 4 個の R<sup>x</sup> 置換基で任意に置換されている、請求項 5 に記載の化合物。

10

【請求項 7】

前記 R<sup>1</sup> は C<sub>6-10</sub> アリールである；およびここで前記基 - X<sup>1</sup> - R<sup>1</sup> は 1 ~ 4 個の R<sup>x</sup> 置換基で任意に置換されている、請求項 1 ~ 4 のいずれか一項に記載の化合物、またはその薬学的に許容される塩。

【請求項 8】

前記 R<sup>1</sup> はフェニルである；およびここで前記基 - X<sup>1</sup> - R<sup>1</sup> は 1 ~ 4 個の R<sup>x</sup> 置換基で任意に置換されている、請求項 7 に記載の化合物。

【請求項 9】

前記 R<sup>1</sup> は C<sub>3-8</sub> シクロアルキルである；およびここで前記基 - X<sup>1</sup> - R<sup>1</sup> は 1 ~ 4 個の R<sup>x</sup> 置換基で任意に置換されている、請求項 1 ~ 4 のいずれか一項に記載の化合物、またはその薬学的に許容される塩。

20

【請求項 10】

前記 R<sup>1</sup> はシクロブチル、シクロペンチル、およびシクロヘキシルからなる群から選択される；およびここで前記基 - X<sup>1</sup> - R<sup>1</sup> は 1 ~ 4 個の R<sup>x</sup> 置換基で任意に置換されている、請求項 9 に記載の化合物。

【請求項 11】

前記 R<sup>1</sup> は N、O および S から選択される環頂点として 1 ~ 2 個のヘテロ原子を有する 4 ~ 8 員のヘテロシクロアルキルである；およびここで前記基 - X<sup>1</sup> - R<sup>1</sup> は 1 ~ 4 個の R<sup>x</sup> 置換基で任意に置換されている、請求項 1 ~ 4 のいずれか一項に記載の化合物、またはその薬学的に許容される塩。

30

【請求項 12】

前記 R<sup>1</sup> はオキセタニル、テトラヒドロフラニル、テトラヒドロピラニル、およびモルホリニルからなる群から選択される；およびここで前記基 - X<sup>1</sup> - R<sup>1</sup> は 1 ~ 4 個の R<sup>x</sup> 置換基で任意に置換されている、請求項 11 に記載の化合物。

【請求項 13】

前記 R<sup>1</sup> は C<sub>1-8</sub> アルキル、C<sub>1-8</sub> アルコキシ、C<sub>1-8</sub> ハロアルキル、-C(O)NR<sup>1a</sup>R<sup>1b</sup>、および -CO<sub>2</sub>R<sup>1a</sup> からなる群から選択され；ここで R<sup>1a</sup> および R<sup>1b</sup> は水素、C<sub>1-8</sub> アルキル、C<sub>6-10</sub> アリール、および -C<sub>1-6</sub> アルキレン - C<sub>6-10</sub> アリールからなる群からそれぞれ独立に選択される；およびここで前記基 - X<sup>1</sup> - R<sup>1</sup> は 1 ~ 4 個の R<sup>x</sup> 置換基で任意に置換されている、請求項 1 ~ 4 のいずれか一項に記載の化合物、またはその薬学的に許容される塩。

40

【請求項 14】

前記 R<sup>1</sup> はフェニル、ピリジル、ピリミジニル、およびピラジニルからなる群から選択される；およびここで前記基 - X<sup>1</sup> - R<sup>1</sup> は 1 ~ 4 個の R<sup>x</sup> 置換基で任意に置換されている、請求項 1 ~ 4 のいずれか一項に記載の化合物、またはその薬学的に許容される塩。

【請求項 15】

(i) 前記環頂点 a および b は CH であり；前記 R<sup>2b</sup> は水素であり；前記環頂点 e は C(R<sup>2e</sup>) であり、前記 R<sup>2a</sup> および R<sup>2e</sup> は C<sub>1-6</sub> アルキル、C<sub>1-6</sub> アルコキシ、C<sub>1-6</sub> ハロアルキル、-O-C<sub>1-6</sub> ハロアルキル、-S-C<sub>1-6</sub> アルキル、-C<sub>1-6</sub> アルキル-O-C<sub>1-6</sub> アルキル、-C<sub>1-6</sub> アルキル-S-C<sub>1-6</sub> アルキル、CN、およびハロゲンから

50

なる群から独立に選択される；または

( i i ) 前記環頂点 a および b は CH であり；前記 R<sup>2b</sup> は水素であり；前記環頂点 e は C ( R<sup>2e</sup> ) であり、前記 R<sup>2a</sup> および R<sup>2e</sup> は C<sub>1-6</sub> アルキル、C<sub>1-6</sub> アルコキシ、およびハロゲンからなる群から独立に選択される、

請求項 1 ~ 14 のいずれか一項に記載の化合物、またはその薬学的に許容される塩。

【請求項 16】

( i ) 前記 n は 0、1、または 2 であり、前記各 R<sup>5</sup> は、存在する場合、F、Cl、CN、C<sub>1-4</sub> アルキル、および C<sub>1-4</sub> アルコキシからなる群から選択される；または

( i i ) 前記 n は 0、1、または 2 であり、前記各 R<sup>5</sup> は、存在する場合、F、Cl、CN、CH<sub>3</sub>、および OCH<sub>3</sub> からなる群から選択される、

10

( i i i ) 前記 m は 0、1、または 2 であり、前記各 R<sup>3</sup> は、存在する場合、C<sub>1-4</sub> アルキルである、

請求項 1 ~ 15 のいずれか一項に記載の化合物、またはその薬学的に許容される塩。

【請求項 17】

前記 R<sup>1</sup> はフェニル、またはピリジルからなる群から選択される；ここで前記基 - X<sup>1</sup> - R<sup>1</sup> は 1 ~ 4 個の R<sup>x</sup> 置換基で任意に置換されている；前記環頂点 a および b は CH である；前記 R<sup>2b</sup> は水素である；前記環頂点 e は C ( R<sup>2e</sup> ) であり、前記 R<sup>2a</sup> および R<sup>2e</sup> は C<sub>1-6</sub> アルキル、C<sub>1-6</sub> アルコキシ、およびハロゲンからなる群から独立に選択される；前記 m は 0、1、または 2 であり、前記各 R<sup>3</sup> は、存在する場合、CH<sub>3</sub> である；R<sup>4</sup> は、存在する場合、からなる群から選択される；前記 n は 0、1、または 2 であり、前記各 R<sup>5</sup> は、存在する場合、F、Cl、CN、CH<sub>3</sub>、および OCH<sub>3</sub> からなる群から選択される、請求項 1 に記載の化合物、またはその薬学的に許容される塩。

20

【請求項 18】

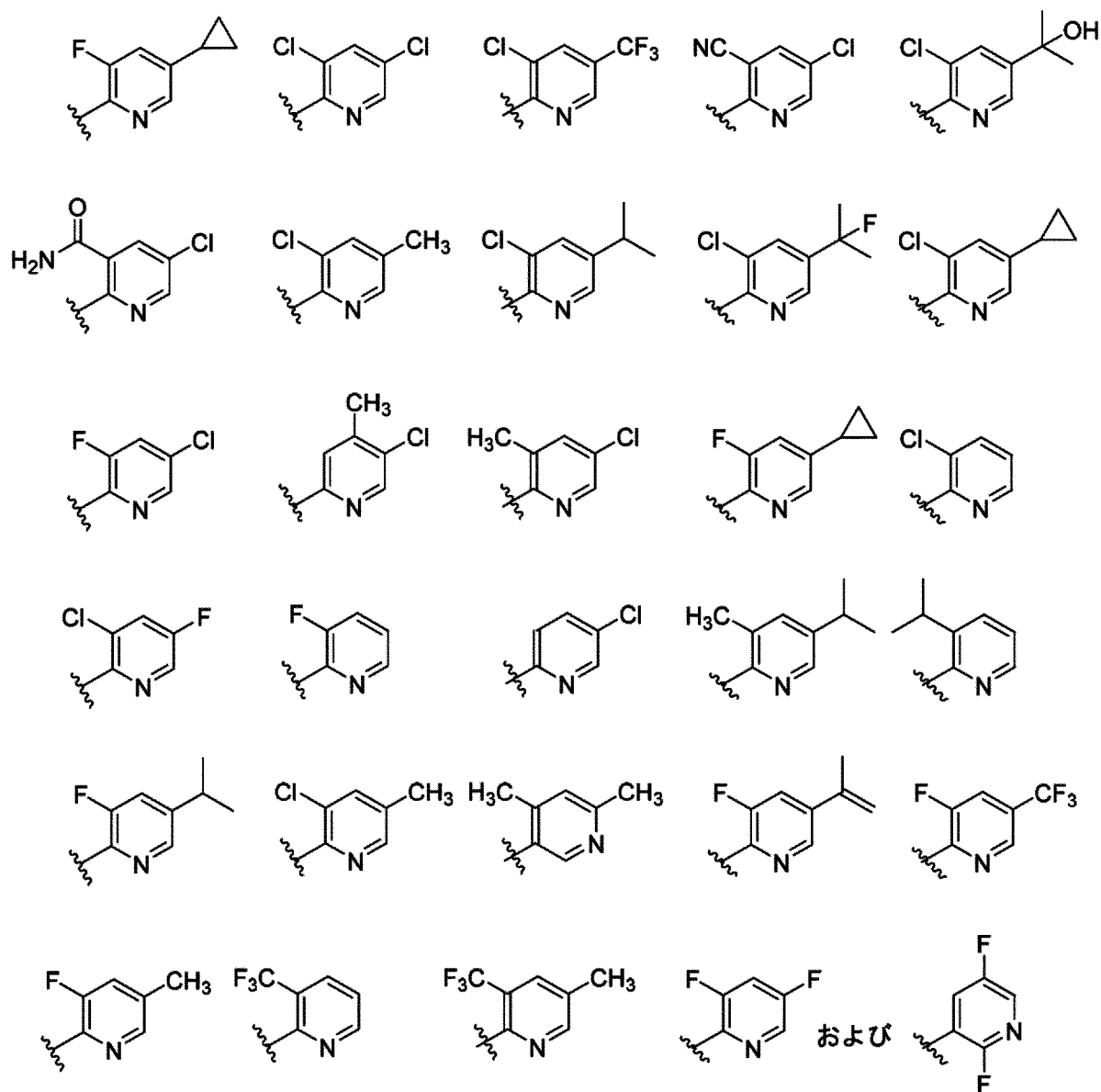
前記 R<sup>1</sup> は

30

40

50

## 【化 5】



10

20

30

からなる群から選択される、請求項 1 に記載の化合物、またはその薬学的に許容される塩。

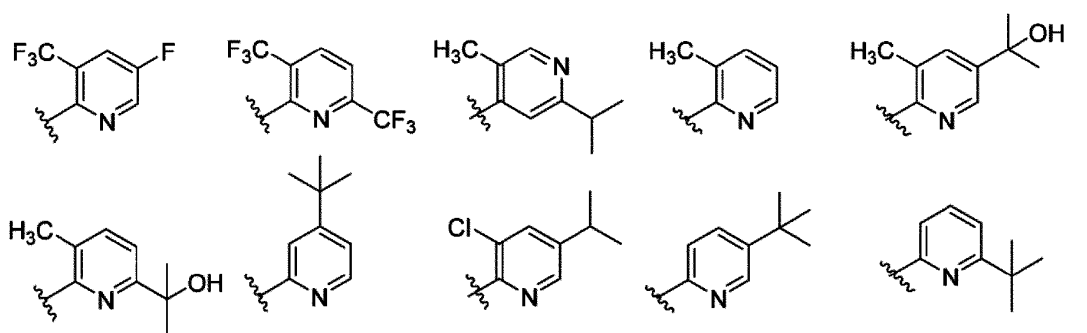
## 【請求項 19】

前記 - X<sup>1</sup> - R<sup>1</sup>は

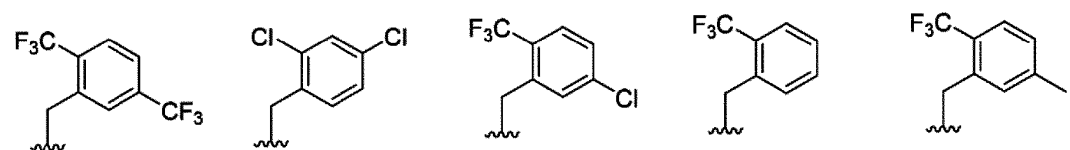
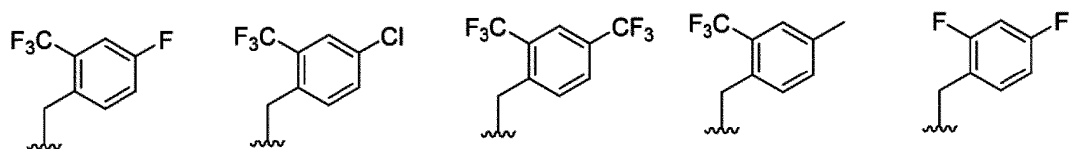
40

50

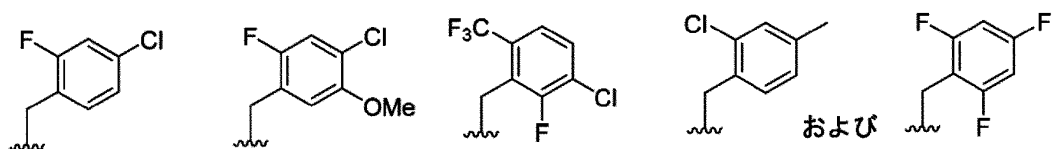
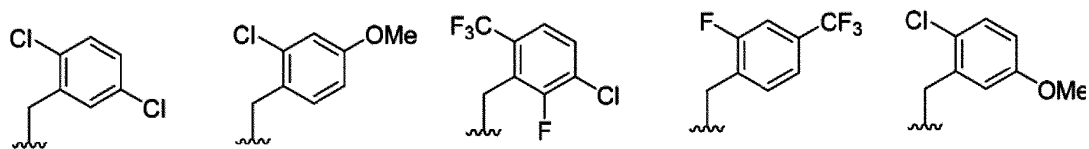
## 【化 6】



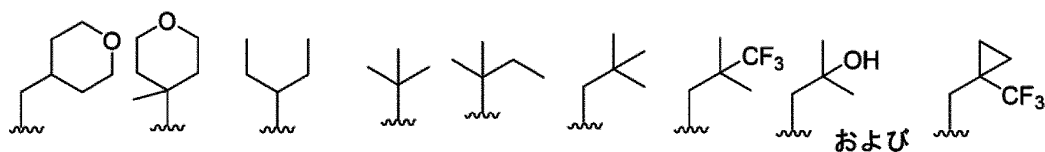
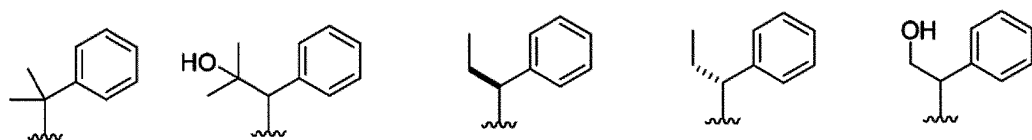
10



20



30



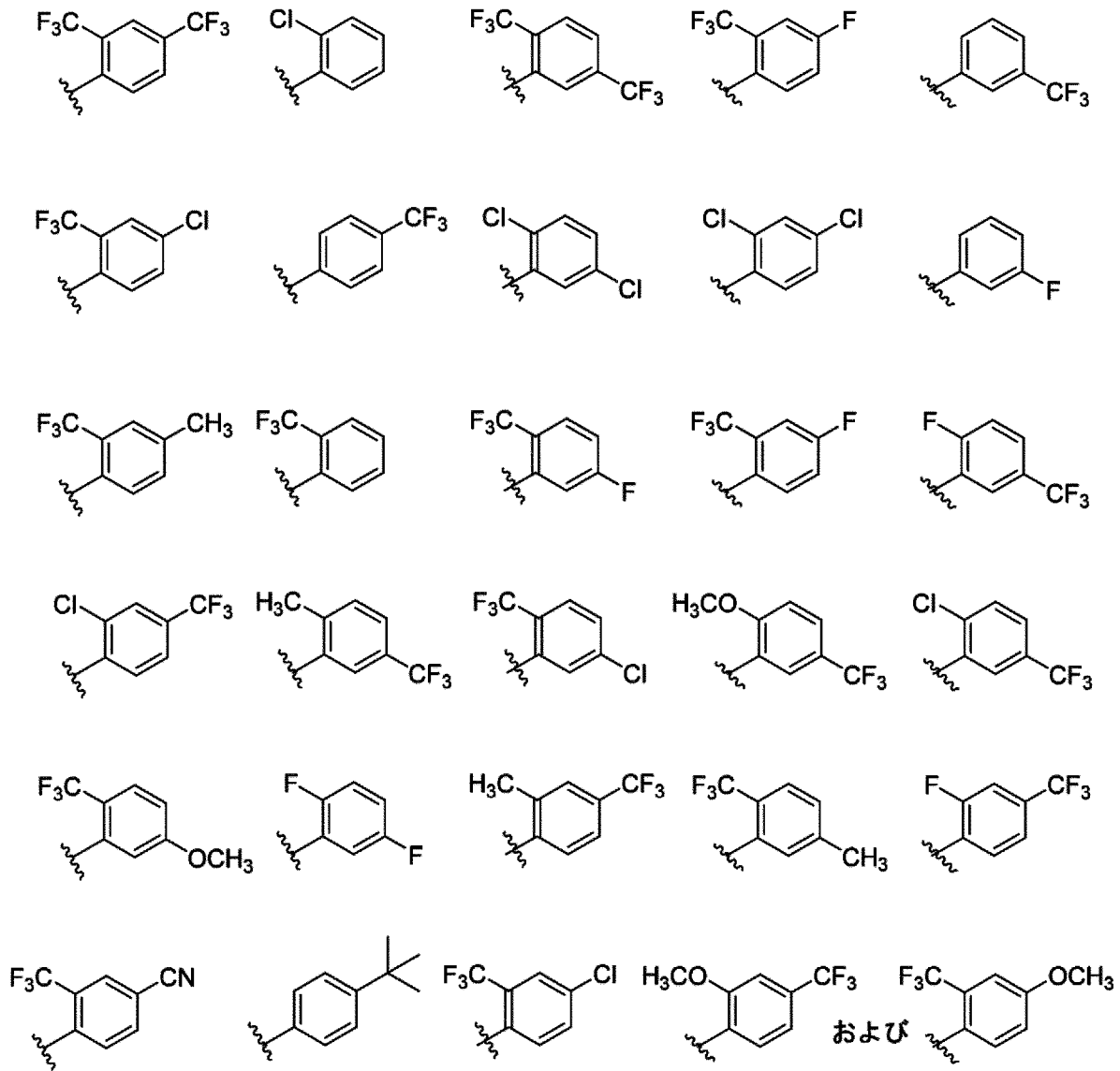
40

からなる群から選択される、請求項 1 に記載の化合物、またはその薬学的に許容される塩。

## 【請求項 20】

前記 R<sup>1</sup> は

## 【化 7】



10

20

30

からなる群から選択される、請求項 1 に記載の化合物、またはその薬学的に許容される塩。

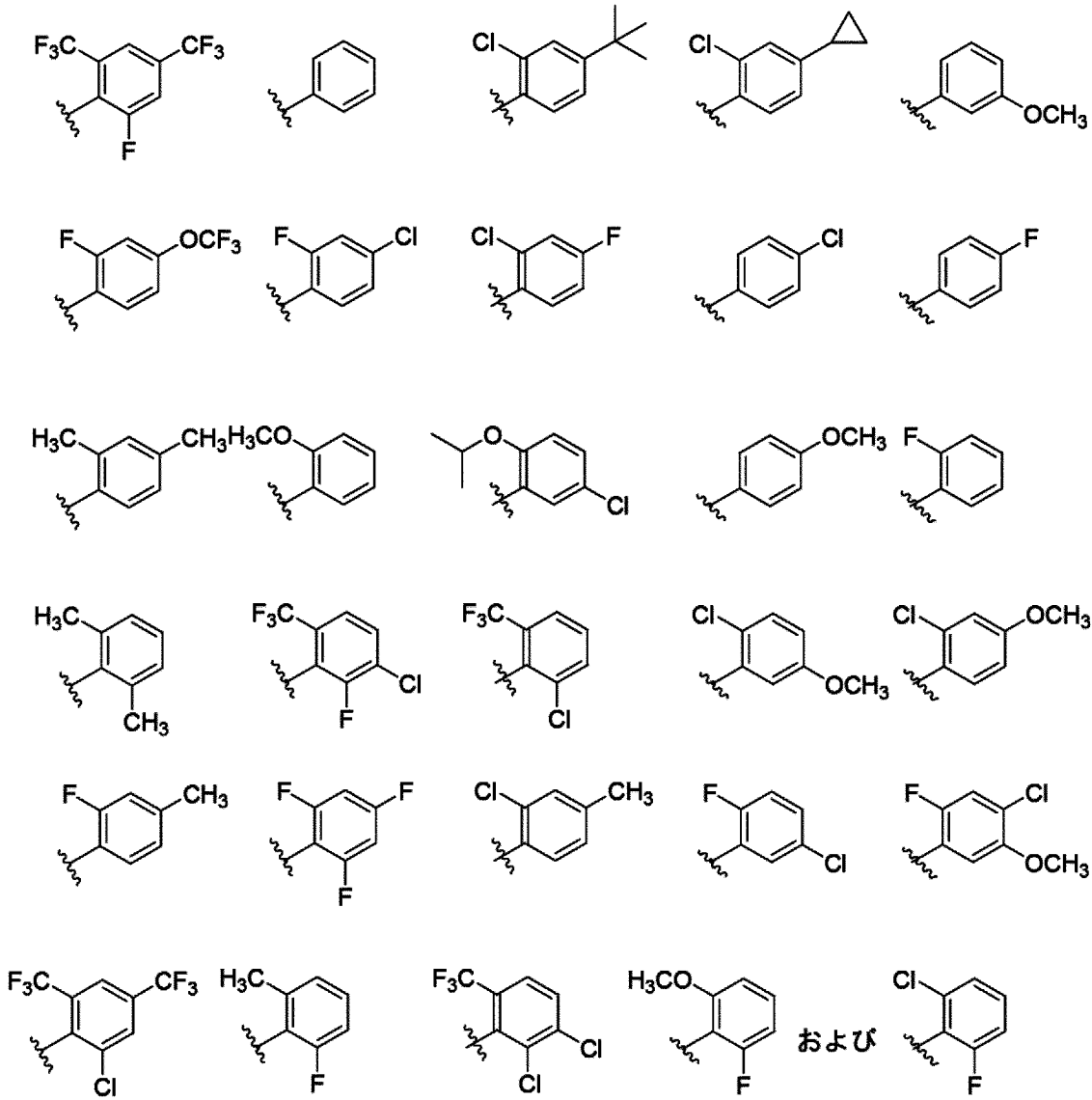
## 【請求項 2 1】

前記 R<sup>1</sup> は

40

50

## 【化 8】



10

20

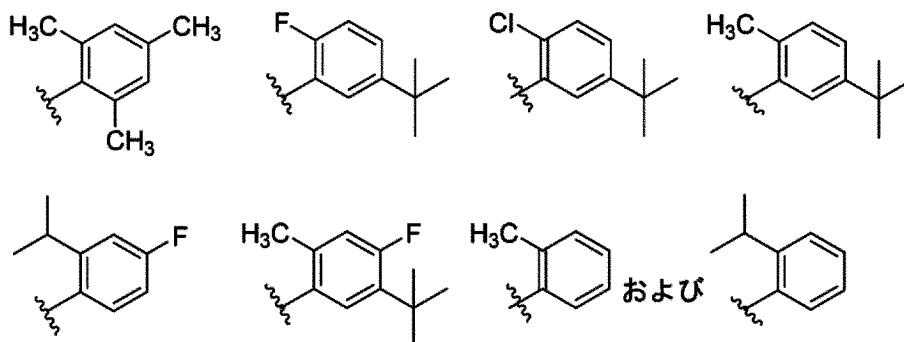
30

からなる群から選択される、請求項 1 に記載の化合物、またはその薬学的に許容される塩。

## 【請求項 2 2】

前記 R<sup>1</sup> は

## 【化 9】



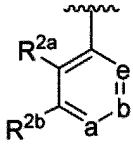
40

50

からなる群から選択される、請求項 1 に記載の化合物、またはその薬学的に許容される塩。

【請求項 2 3】

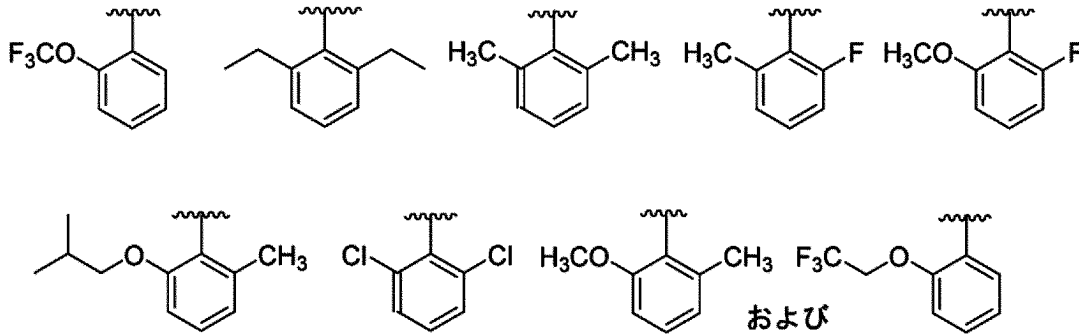
【化 1 0】



10

は

【化 1 1】



20

からなる群から選択される、請求項 1 ~ 2 2 のいずれか一項に記載の化合物、またはその薬学的に許容される塩。

【請求項 2 4】

前記 n は 0 である、請求項 1 ~ 2 3 のいずれか一項に記載の化合物、またはその薬学的に許容される塩。

【請求項 2 5】

前記 n は 2 であり、前記 2 つの R<sup>3</sup> 基は同じ炭素原子上にあり、結合してオキソ (= O) を形成している、請求項 1 ~ 2 3 のいずれか一項に記載の化合物、またはその薬学的に許容される塩。

30

【請求項 2 6】

請求項 1 ~ 2 5 のいずれか一項に記載の化合物、またはその薬学的に許容される塩、および薬学的に許容される担体を含む、医薬組成物。

【請求項 2 7】

C<sub>5</sub>a 受容体の病理学的活性化を伴う疾患または障害に罹患している、または罹患しやすいヒトを治療するための、請求項 1 ~ 6 のいずれか一項に記載の化合物、または請求項 2 6 に記載の医薬組成物。

40

【請求項 2 8】

(i) 前記疾患または障害は、好中球減少症、好中球増加症、ウェゲナー肉芽腫症、顕微鏡的多発血管炎、C<sub>3</sub>腎症 (C<sub>3</sub>-glomerulopathy)、C<sub>3</sub>腎炎 (C<sub>3</sub>-glomerulonephritis)、デンスデポジット病、膜性増殖性糸球体腎炎、川崎病、敗血症、敗血症性ショック、溶血性尿毒症症候群、非典型溶血性尿毒症症候群 (aHUS)、アルツハイマー病、多発性硬化症、脳卒中、炎症性腸疾患、慢性閉塞性肺疾患、熱傷関連炎症 (inflammation associated with burns)、肺損傷、変形性関節症、アトピー性皮膚炎、慢性じんましん、虚血再灌流障害、急性呼吸促拍症候群、全身性炎症反応症候群、多臓器不全症候群、ぶどう膜炎、組織移植片拒絶、移植臓器超急性拒絶、心筋梗塞、冠動脈血栓、血管閉塞、術後血管再閉塞 (

50

post-surgical vascular reocclusion)、アテローム性動脈硬化(atherosclerosis)、ポリ-プ状脈絡膜血管症、外傷性中枢神経系損傷、虚血性心疾患、関節リウマチ、全身性エリテマトーデス、ギラン・バレー症候群、腓炎、ループス腎炎、ループス系球体腎炎、乾癬、クローン病、血管炎、ANCA血管炎、過敏性腸症候群、皮膚筋炎、多発性硬化症、気管支喘息、天疱瘡、類天疱瘡、強皮症、重症筋無力症、自己免疫性溶血性および血小板減少性状態(autoimmune hemolytic and thrombocytopenic states)、グッドパスチャー症候群、免疫血管炎(immunovasculitis)、移植片対宿主病、発作性夜間ヘモグロビン尿症、シェーグレン症候群、インスリン依存性糖尿病、mellitus、狼瘡ネフロパチー(lupus nephropathy)、

10

ヘイマン腎炎(Heyman nephritis)、膜性腎炎、系球体腎炎、IgA腎症、膜性増殖性系球体腎炎、抗リン脂質抗体症候群、加齢黄斑変性；ドライ型加齢黄斑変性、ウェット型加齢黄斑変性、運動ニューロン疾患、化膿性汗腺炎、および人工表面との血液の接触による炎症からなる群から選択される；または  
 (ii) 前記疾患または障害は、好中球減少症、好中球増加症、ウェゲナー肉芽腫症、顕微鏡的多発血管炎、C3腎症(C3-glomerulopathy)、C3腎炎(C3-glomerulonephritis)、デンスデポジット病、膜性増殖性系球体腎炎、川崎病、溶血性尿毒症症候群、非典型溶血性尿毒症症候群(aHUS)、組織移植片拒絶、移植臓器超急性拒絶、関節リウマチ、全身性エリテマトーデス、ループス腎炎、ループス系球体腎炎、血管炎、ANCA血管炎、自己免疫性溶血性および血小板減少性状態(autoimmune hemolytic and thrombocytopenic states)、免疫血管炎(immunovasculitis)、移植片対宿主病、狼瘡ネフロパチー(lupus nephropathy)、ヘイマン腎炎(Heyman nephritis)、膜性腎炎、系球体腎炎、IgA腎症、化膿性汗腺炎、および膜性増殖性系球体腎炎からなる群から選択される；または

20

(iii) 前記疾患または障害は、メラノーマ、肺がん、リンパ腫、肉腫、細胞腫、線維肉腫、脂肪肉腫、軟骨肉腫、骨肉腫、血管肉腫、リンパ管肉腫、滑膜腫、髄膜腫、白血病、リンパ腫、平滑筋肉腫、横紋筋肉腫、扁平上皮がん、基底細胞がん、腺がん、乳頭がん、嚢胞腺がん、気管支原性がん、腎細胞がん、肝細胞がん、移行上皮がん、絨毛がん、セミノーマ、胚性がん腫、ウィルムス腫瘍(wilm's tumor)、多形腺腫、肝細胞パピローマ(liver cell papilloma)、腎尿細管腺腫(renal tubular adenoma)、嚢胞腺腫、パピローマ、腺腫、平滑筋腫、横紋筋腫、血管腫、骨腫、軟骨腫、脂肪腫、および線維腫から選択される、  
 請求項 2.7 に記載の化合物または医薬組成物。

30

40

50